

消防運営費 451 万円

(前年度:452万円)

(担当: 消防署 庶務係)

各消防活動を行うもののうち、富山県東部消防組合で実施できない消火栓や防火水槽の管理などを行います。

- 修繕費 99万円
消火栓の修理費や消火栓、防火水槽などの標識の修理費
- 負担金 287万円
富山県防災ヘリコプターや海難救助船 雄山丸の各市町村負担金



財源

市の負担額 451万円

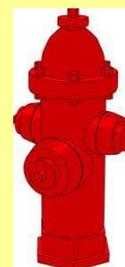
消防施設整備事業費 1,150 万円

(前年度:6,614万円)

(担当: 消防署 庶務係)

市が直接管理する各消防施設の整備を行います。

- 工事請負費 1,063万円
新しい防火水槽や標識などの設置費
- 負担金 87万円
新しい消火栓を設置するための負担金



財源

国県支出金	440万円
その他(諸収入)	229万円
市の負担額	481万円

富山県東部消防組合負担金

3億7,326 万円

(前年度:3億8,540万円)

(担当: 消防署 庶務係)

大きな災害にも対応するため、平成25年に滑川市、魚津市、上市町、舟橋村が、消防本部、消防署を合併して富山県東部消防組合となりました。消防本部や各消防署を運営するため、構成市町村の規模などに応じて運営費を負担します。

- 本部運営費 3,700万円
消防組合の議会や消防本部の運営に必要な経費と、各消防署が共通で使用する車両や資機材の購入費用です。
- 職員給与費 2億8,524万円
消防組合の消防本部の職員や各消防署の職員の給与です。
- 滑川署運営費 1,601万円
滑川消防署を運営していくために必要な費用です。
(消防署の光熱水費や消防車の車検、ガソリン代など)
- 公債費償還金 3,501万円
通信指令センターの新築工事や指令台の整備、消防車の無線整備、はしご車などの整備を行う際、借り入れた資金について構成市町村で割合を定め、返済する費用です。



財源

その他(諸収入)	596万円
市の負担額	3億6,730万円

消防費

消防団員報酬

1,254 万円
(前年度: 1,252万円)

(担当: 消防署 庶務係)

消防団員の活動に対し、報酬を支給します。

- 報酬 1,254万円
- 消防団員1年間の報酬
- 団長 82,500円
- 副団長 69,000円
- 分団長 51,500円
- 副分団長 45,500円
- 部長 41,500円
- 班長 37,000円
- 団員 36,500円

地域の安心・安全のために、
いっしょに活動しましょう。



財源

市の負担額

1,254万円

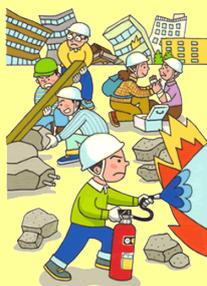
消防団運営費

2,477 万円
(前年度: 2,194万円)

(担当: 消防署 庶務係)

各消防団が機動的に活動できるよう資器材等の管理を行います。

- 消防団出動手当 615万円
消防団員の災害出動や訓練等に出動に対する手当、研修旅費
- 修繕費 507万円
消防車や資器材等の修理費、第2分団、早月加積分団、西加積分団詰所外壁等の工事費
- 消防補償組合負担金 800万円
消防団員の災害出動や訓練等でのケガに備えた補償組合負担金



財源

市の負担額

2,477万円